

## 株主のみなさまへ

第73期 中間株主通信 2022年6月1日 ▶ 2022年11月30日

#### CONTENTS

- P.1 トップインタビュー
- P.4 トピックス
- **P.5** 連結財務データ
- **P.6** 会社情報/株式情報





#### ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を 賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2022年11月30日をもって 第73期上半期が終了いたしましたので、ここ に事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも 一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い 申し上げます。

2023年2月

代表取締役 金森 武

Q

当第2四半期の業績はいかがでしたか

A

増収増益、前年同期に対して 大きく改善しました

2022年3月に飲食店等に対する制限が解除されて 以降、外食産業を取り巻く環境は回復が進み、当社グ ループにおいても需要回復に加え収益改善等の取り 組みが成果を上げ、売上高は二桁超の伸長、利益面も 大きく改善しました。

売上高は308億25百万円(前年同期比17.7%増)、 営業利益は1億64百万円(前年同期は営業損失2億 5百万円)、経常利益は1億91百万円(前年同期は経常 損失1億34百万円)、親会社株主に帰属する四半期純 利益は94百万円(前年同期は親会社株主に帰属する 四半期純損失2億18百万円)となりました。

Q

各事業の状況について説明をお願いします

A

当第2四半期は、3事業とも増収 アフターコロナを見据えた取り組みを進めています

外商事業 外部環境が回復したことや、中食・病院等の幅広い業態に対する販売活動に注力し、売上高は190億円(前年同期比23.5%増)と大きく伸長しました。利益面については、物流費の抑制など収益性の改善に取り組み、営業損失76百万円(前年同期は営業損失3億20百万円)と前年同期に対して2億円超の改善となりました。

外食チェーン得意先では店舗数が減少するなど

苦戦する先があるものの、新規開拓や他業態への販売 でカバーして、当事業の売上高はコロナ前の水準近く まで回復しています。今後も営業強化を進め、さらなる 収益改善をめざします。

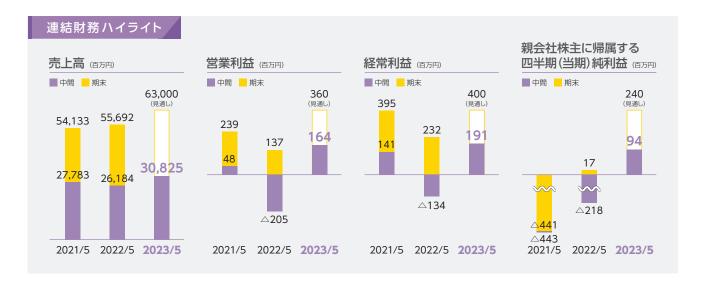
アミカ事業 売上高は103億14百万円(前年同期比 9.2%増)、営業利益は6億62百万円(前年同期比 29.3%増)となりました。外部環境の回復に伴い、外食 事業者向けの販売は前年同期に対して16%増と伸長 しました。一般消費者向けの販売も前年同期に対して 4%増となり、コロナ前と比較すると一般消費者の顧客 獲得が売上成長に寄与しています。ネットショップについ ては、アイテム拡充などの取り組み効果から前年同期比 24.5%増と好調を継続しています。

新規出店については、2022年7月にアミカ四日市店

(三重県四日市市)を移転オープンしました。下期には 東海地区に1店舗の出店を予定しています。

水産品事業 売上高については、回転寿司やレスト ランチェーン、食品メーカー、量販店向けなど、幅広い 得意先に対する貝類の国内販売に注力するとともに、 国産帆立貝等の輸出販売に取り組み、15億76百万円 (前年同期比13.2%増)となりました。営業利益につい ては、原料事情や為替影響などから前年同期ほどの 利益率を確保できず、59百万円(前年同期比25.3% 減)となりました。

輸出販売については、北海道産帆立具を中国に向け て輸出しています。国外需要は肝盛であり、下期以降も さらなる拡販をめざします。



Q

通期の見通しについて説明をお願いします

A

#### 増収増益を計画しています

通期の業績予想については、これまでのように外食 産業に対する営業自粛等の厳しい要請が出されず、 一定の落ち着きを取り戻すことを前提として、下表の とおり増収増益を計画しています。

新型コロナウイルス感染拡大の再燃や、為替相場の変動、資源・原材料価格の高騰による仕入価格や光熱費等の上昇が懸念されるなど、先行き不透明な状況が継続していることから、通期の業績予想は当初予想を据え置くこととしました。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかにお知らせします。

第73期(2023年5月期)の連結業績予想

売上高 (	530億00百万円 (前期比 13.1%増)
営業利益	3億60百万円 (前期比 160.9%増)
経常利益	4億00百万円 (前期比 71.7%增)
親会社株主に帰属する当期純利益	2億40百万円 (前期比 2億22百万円増)

株主の皆様へメッセージをお願いします

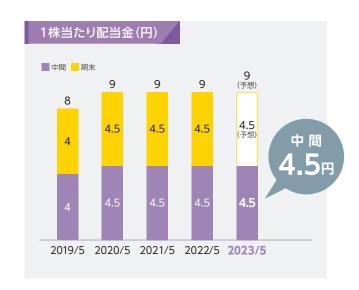
A

#### 企業価値のさらなる向上に努めていきます

当第2四半期の配当金は、1株当たり4.5円といたしました。期末配当金は4.5円を予定しており、年間配当金は9円を予定しています。

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題のひとつと考え、今後の事業展開を勘案しつつ、安定的かつ継続的に配当を行うことを基本方針としています。

今後も株主の皆様のご期待にお応えするよう、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。株主の皆様には、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



# TOPICS FEYDZ



1992年12月に岐阜市に1号店[アミカ岐阜店]を 開業してから、たくさんのお客様に支えられてアミカ は30周年を迎えることができました。これからも地域 に密着した店舗運営に努め、業務用食品スーパーNo.1 をめざして、アミカは走り続けます!

お買い物が もっと 便利に!

### アミカ店舗の キャッシュレス決済

アミカ店舗でのお買い物は、現金決済、クレジッ トカード決済に加えて、QRコード決済もご利用い ただけるように順次導入を進めています(2022年 12月末時点48店舗中36店舗に導入済)。アミカ で賢く便利にお買い物をお楽しみください!

#### 当店で以下QRコード決済をご利用いただけます





S Smart Code



























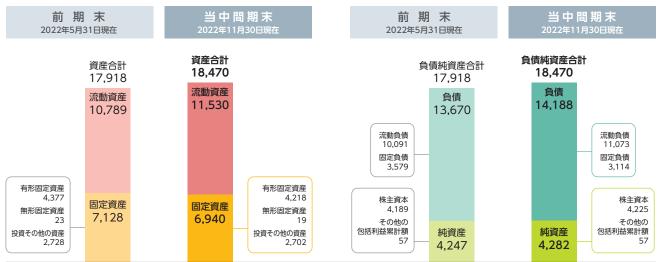
※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

社会貢献活動

## QUOカード を寄贈

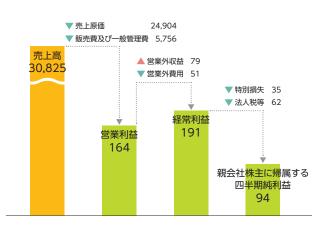
当社では、アミカ商品券と交換されたQUOカードを東日本大震災等の復興支援に役立て てもらうため、アシスト(ジャパン)の会を通じて被災地へ寄付いたしました。アシスト (ジャパン)の会は、白鵬大学名誉教授、東北福祉大学特任教授、岐阜聖徳学園大学、ノース アジア大学他複数の客員教授を兼任する福岡政行氏が事務局長を務める慈善団体であり、 被災地にQUOカードを届けるなど支援活動に活用いただいています。

#### 連結貸借対照表の概要(百万円)



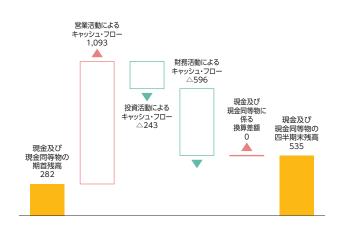
#### 連結損益計算書の概要(百万円)

#### 当中間期 2022年6月1日~2022年11月30日



#### 連結キャッシュ・フロー計算書の概要(百万円)

#### 当中間期 2022年6月1日~2022年11月30日



#### **会社概要** 2022年11月30日現在

号 株式会社大光

本 社 所 在 地 岐阜県大垣市浅草二丁目66番地

創 業 1948年6月 設 17 1950年12月 資 本 金 10億7.637万円

業 内 容 食品卸売業及び食品小売業

1.019名(内パート・アルバイト472名) 連結従業員数

会 社 株式会社マリンデリカ

#### 取締役 2022年11月30日現在

代表取締役 小林 秀幸 社長執行役員 江良 寿泰 専務執行役員 執 行 役 取 締 金森 久 社 外 取 締 役 吉田 専務執行役員 秋山 大介 社 外 取 締 役 吉村 有人\* 常務執行役員

> 社 外 取 締 役 前川 弘美\*

> > ※は、監査等委員

真司\*

#### 株式の状況 2022年11月30日現在

発行可能株式総数 30.720.000株

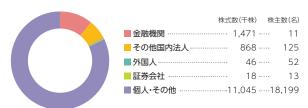
発行済株式の総数 13,450,800株(自己株式を含む) 株 主 数 18,400名(自己株式を含む)

#### 大株主

· · · · · · ·		
株 主 名	持株数(株)	持株比率(%)
金森 武	2,167,800	16.35
金森 久	1,168,000	8.81
大光従業員持株会	832,900	6.28
金森 智	720,000	5.43
株式会社大垣共立銀行	640,000	4.82
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	499,700	3.77
倭 雅美	272,000	2.05
株式会社トーカン	240,000	1.81
大光取引先持株会	196,200	1.48
株式会社十六銀行	160,000	1.20

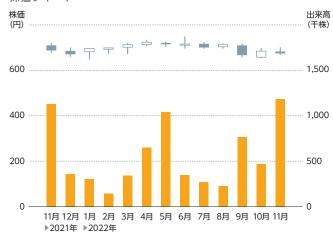
(注) 1. 当社は、自己株式200,012株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。 2. 持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

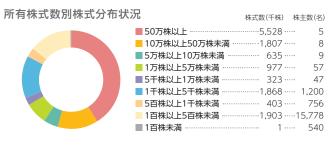
#### 所有者別株式分布状況



(注)自己株式は、個人・その他に含めております。

#### 株価チャート





#### 株主メモ

基

業 年 度 毎年6月1日から翌年5月31日まで

定時株主総会 毎年8月

定時株主総会の基準日

毎年5月31日

日 期末配当金の基準日 進

毎年5月31日

中間配当金の基準日

毎年11月30日

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 (電話照会先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁月8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話番号0120-782-031(フリーダイヤル)

【住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について】 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

【未払配当金のお支払いについて】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや店舗情報など、当社を ご理解いただくための様々な情報を提供しております。







IR情報ページ

https://www.oomitsu.com



T503-0947 岐阜県大垣市浅草二丁目66番地

#### 株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当 社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただ ける株主様の増加を図ること、ならびに株主優待制度を通 した当社事業への理解促進を図ることを目的として株主優 待制度を設けております。







当社から株主様へQUOカードをお送りします。当社からお 送りするQUOカードを未使用の状態で当社アミカ店舗へ ご持参いただきました株主様には、QUQカードを倍額の 「アミカ商品券」に交換させていただきます。

対象株主様

毎年5月末日現在及び11月末日現在の当社 株主名簿に記録された1単元(100株)以上 保有の株主様を対象といたします(それぞれ 8月下旬、翌年2月中に発送予定)。

優待の内容

所有株式数

優待内容

100株以上500株未満

QUOカード500円分 又はアミカ商品券1.000円分

500株以上1,000株未満

QUOカード1,000円分 又はアミカ商品券2.000円分

1.000株以上2.000株未満

QUOカード2,000円分 又はアミカ商品券4.000円分

2.000株以上

QUOカード3.000円分 又はアミカ商品券6.000円分





